

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和6年5月27日

長久手市議会議長 木村さゆり 殿

長久手市議会議員 わたなべさつ子

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>市の保育事業政策について</p> <p>(1) 国はこども未来戦略に基づき保育士配置基準を76年ぶりに改善し、令和6年度から4・5歳児クラスで30対1から25対1になった。基準改善を図るための公定価格上の加算措置を設けるとともに、全ての施設において財政支援を行うこととしている。当分の間は、従前の基準により運営することを妨げないとする経過措置が設けられているが、市内の認可保育所ではどのような対応となるか。</p> <p>(2) 本市の令和6年3月の退職保育士と、令和6年4月の新規採用保育士の状況はどうか。また、在職年数の平均はどうか。</p> <p>(3) 国は、親の就労要件を問わず生後6か月から2歳までの未就園児を対象とした「こども誰でも通園制度」の実施を進めている。設置基準、保育内容、職員配置は一時預かり事業と同様の基準としているが、市ではどのように考えているか。</p> <p>(4) 東保育園閉園後はどのような計画か。</p>	
2	<p>自衛隊への情報提供を希望しないとする申し出（除外申請）について</p> <p>(1) 令和6年度の自衛官募集事務にあたり、除外申請につ</p>	

	<p>いて市はどのように広報をしたか。</p> <p>(2) 除外申請が認められるようになって約2か月が経過したが、申請状況はどのようなか。また、その申請方法（窓口、郵送）はどのようなであったか。</p>	
3	<p>市の農業政策について</p> <p>(1) 現在の市内の農家数について、自給的農家、販売農家はそれぞれどのようなか。</p> <p>(2) 農業に従事する方の平均年齢はどのようなか。</p> <p>(3) 本市における農業振興政策の方針を示すものとして、どのような計画があるか。</p> <p>(4) 現在、本市が農家へ行っている支援としては、どのような制度があるか。また、行政以外に農家を支援している機関はあるか。</p>	
4	<p>八事斎場再整備に係る市の対応について</p> <p>(1) 本市における年間死亡者数はどのようなか。今後の予想についてはどのように考えているか。</p> <p>(2) 本市の火葬場の利用状況はどのようなか。</p> <p>(3) 八事斎場の再整備工事中の対応とその後の市の見解を伺う。</p>	
5	<p>モデルケースで見る社会保険料の負担について</p> <p>令和6年度、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の改定が行われた。モデルケースの一つである、夫が年金収入210万円、所得100万円、妻が年金収入110万円（所得0円）の世帯の場合、改定後の保険料はどのようなになるか伺う。</p> <p>(1) 夫・妻共に75歳以上の場合はいくらとなるのか。</p> <p>(2) 夫75歳以上・妻74歳の場合はいくらとなるのか。</p> <p>(3) 夫・妻ともに74歳未満の場合はいくらとなるのか。</p>	